

平成24年度公共下水道事業特別会計当初予算額

(単位:千円)

| 歳 入 | 予 算 額 | 歳 出 | 予 算 額 |
|------------|---------|------------|---------|
| 1 分担金及び負担金 | 3,880 | 1 公共下水道事業費 | 101,788 |
| 2 使用料及び手数料 | 71,769 | 2 公 債 費 | 87,731 |
| 3 国庫補助金 | 11,375 | 3 積 立 金 | 101 |
| 4 県 支 出 金 | 170 | 4 繰 出 金 | 574 |
| 5 財 産 収 入 | 101 | 5 予 備 費 | 506 |
| 6 繰 入 金 | 74,054 | | |
| 7 繰 越 金 | 574 | | |
| 8 諸 収 入 | 77 | | |
| 9 町 債 | 28,700 | | |
| 歳入合計 | 190,700 | 歳出合計 | 190,700 |

平成24年度 坂祝町公共下水道事業特別会計 予算の概要

平成24年度坂祝町下水道事業会計において、予算総額歳入歳出それぞれ190,700千円（前年比3.0% 5,500千円の増）となり一般会計繰入金が74,054千円（前年比18.9% 11,787千円の増）となります。

予算執行の財源としての歳入の主なものは、一般財源である【分担金及び負担金】3,880千円（受益者負担金の減）、【使用料及び手数料】71,769千円（使用料、手数料）、【一般会計繰入金】74,054千円、【繰越金】574千円、【諸収入】77千円（延滞金、預金利子、雑入（木曾川右岸流域維持管理負担金余剰金の減））となり、特定財源が【国庫・県支出金】11,545千円（社会資本総合整備交付金・特定基盤整備推進交付金）、【財産収入】101千円（基金利子）、【町債】28,700千円（建設負担金11,400千円、一般17,300千円）となっております。

これらの財源による歳出予算においては、まず**施設費**（総額53,287千円 前年比13.2% 6,229千円の増）の主なものとして、【人件費】8,368千円（給料・職員手当・共済費）、【委託料】5,996千円（新規事業として不明水流入等に対する長寿命化計画の策定をします。）【工事請負費】27,250千円（継続事業として社会資本総合整備計画に基づく面整備による、大針地内の管渠開削工事L=455m・VUφ150mmを施工します。）、【負担金補助及び交付金】11,626千円（木曾川右岸流域下水道事業建設負担金）

維持管理費（総額48,501千円 前年比5.9% 2,862千円の減）の主なものとして、【共済費】173千円（新規嘱託職員社会保険負担金の増）、【賃金】1,311千円（新規非常勤職員賃金等の増）、【需用費】1,475千円（修繕費の減）、【役務費】1,061千円（日立システム情報使用料の増）、【委託料】2,242千円（電算処理委託料（日立システム情報処理委託料の減））・下水道事務パート代等を非常勤職員賃金に変更したための減）、【工事請負費】1,000千円（下水道取出し工事の減）、【負担金補助及び交付金】40,457千円（木曾川右岸流域下水道事業維持管理負担金）、【公課費】772千円（消費税の増）です。

公債費（総額87,731千円 前年比1.9% 1,635千円の増）においては【元金】55,436千円（償還元金の増）、【利子】32,295円（償還金利子の減）、**積立金**101千円、繰出金574千円（一般会計繰出金）、**予備費**506千円となります。

以上です。